

保護者アンケート

○実施日 平成29年11月19日～11月26日

第1回保護者アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございます。保護者の皆様のご協力を心から感謝いたします。集約結果を十分に検討し、今後のドバイ日本人学校の教育活動充実のために生かしていきたいと思っております。

①子どもの様子

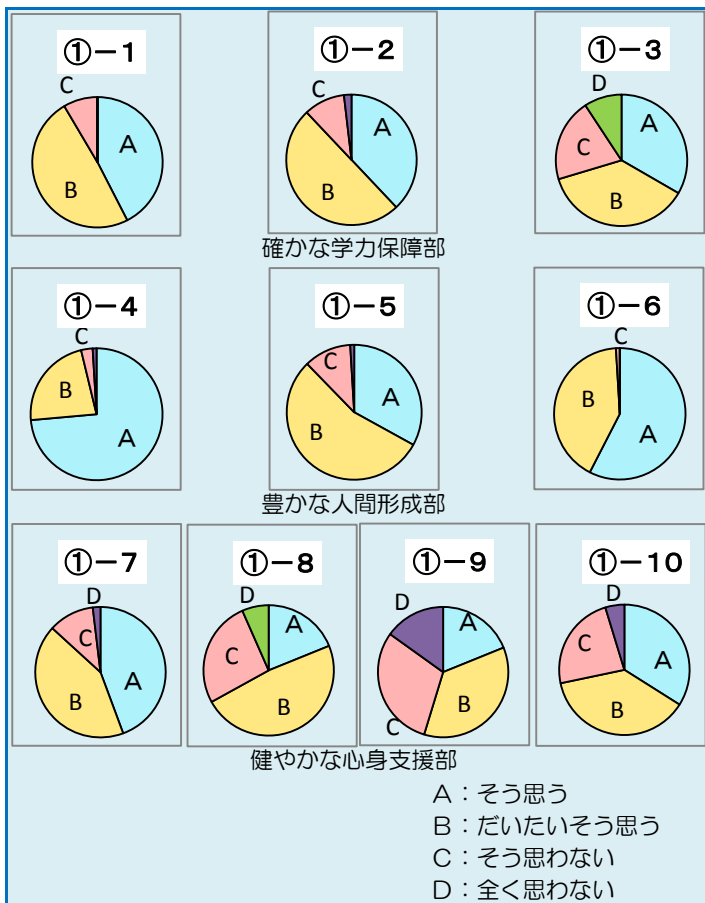
保護者の方から見たドバイ日本人学校の子どもたち
～今年度初めてのアンケート～

【確かな学力保障部】

各教科の基本的な内容を身につけているかは、①-1の通り、A・B評価合わせて90%を切ったが、概ね目標は達成されている。また、家庭学習の習慣が身につけているかは、①-2の通り、88%の方が定着していると答えており、概ね達成できたと考える。しかし、双方とも90%を切る結果となつたので、学年担任、教科担任が、宿題の内容や量等を再検討し、児童生徒がより主体的かつ継続的に取り組むことができるものに改善していく。

読書習慣については、①-3の通り、A・B評価の合計が70.3%となり、初めて70%を超えた。この項目は、今年度の重点努力事項である。蔵書管理等のデータ化を進めるとともに、貸出・返却業務等もパソコンを活用し、児童生徒が本を借りやすい環境作りを努めてきた成果が表れたものであると考える。また、図書室整備や読み聞かせ等、保護者の皆様のご協力をいただきながら進めてきた。当校の読書環境はかなり整備されつつあるが、引き続き図書室・読書室の環境を整備すると共に、蔵書の充実にも努めていく。また、国語科を中心に、児童・生徒の読書への関心・意欲を高める努力を継続していく。

①子どもの様子		評価	17後期	17前期
確かな学力保障部	①-1 各教科の基本的な内容を身につけている。	A	41.7	44.8
		B	48.1	47.4
		C	8.3	6.9
		D	0.0	0.9
	①-2 家庭での学習習慣（宿題や自主学習等）を身につけている。	A	38.0	40.5
		B	50.0	45.7
		C	10.2	13.8
		D	1.9	0.0
	①-3 家庭での読書習慣（毎日10分以上または1週間に1時間以上）を身につけている。	A	33.3	38.8
		B	37.0	19.8
		C	20.4	30.2
		D	9.3	11.2
豊かな人間形成部	①-4 友達となかよく、楽しく生活している。	A	72.2	75.9
		B	22.2	22.4
		C	2.8	1.7
		D	0.9	0.0
	①-5 自分に自信をもっている。	A	32.4	29.3
		B	53.7	53.4
		C	11.1	16.4
		D	0.9	0.9
	①-6 友達に思いやりをもって接している。	A	56.5	55.2
		B	40.7	44.0
		C	0.9	0.9
		D	0.0	0.0
健やかな心身支援部	①-7 すすんであいさつをしている。	A	43.5	44.0
		B	41.7	46.6
		C	11.1	7.8
		D	1.9	1.7
	①-8 時間のけじめをつけて生活している。	A	18.5	14.7
		B	47.2	60.3
		C	25.9	21.6
		D	6.5	3.4
	①-9 整理整頓に気を付けて生活している。	A	18.5	16.4
		B	35.2	40.5
		C	29.6	37.1
		D	14.8	6.0
①-10 たくさん身体を動かしている。	A	33.3	40.5	
	B	37.0	37.9	
	C	23.1	18.1	
	D	4.6	3.4	



【豊かな人間形成部】

各項目のA・B評価の合計結果は、全ての項目で80%を超えており、高い数値を示している。①-4「友達となかよく、楽しく生活している」のA・B評価は前期の98.3%と比べると3.9%下が94.4%となっている。普段から特定の友達だけでなく、どの子ども仲良く関わられるような学級づくり、行事を中心とした学年を越えた人間関係づくりを大切にしていきたい。①-5「自分に自信をもっている」については、前期の82.7%と比べると3.4%上がり86.1%となっている。2学期に実施された熱沙祭や7月に行った人権旬間において、自分の良さ、自己肯定感を感じられるようになったと考えられる。今後も児童・生徒の頑張りを認め合い、自分に自信を持てる児童・生徒を育てていきたい。①-6「友達に思いやりをもって接している」では97.2%となっている。これは、日頃の学級活動や委員会活動を基盤として、互いに協力し合って生活する意識が高まり、自治的な生活ができてきていることによる。3学期は3大行事の一つである運動会が行われる。「みがき合い」を大切に、また、友達に思いやりを持ちながら取り組ませたい。

【健やかな心身支援部】

あいさつに関する項目①-7「すすんであいさつをしている」では前期・後期共に8割を超えている。昨年のデータと比較しても大きく変化は見られない。現在、学校内ではあいさつに特化した委員会のイベントなどを行っており、アンケートを行った時点よりもさらに意識が高まっているように感じる。

時間に関する項目①-8「時間のけじめをつけて生活している」では前期よりも後期の数値の方が下がっている。児童・生徒に行ったアンケートでは数値が高いので、児童・生徒自身と保護者の方々と認識に差があることが分かる。職員から見ても時間に関しては、意識の低さを感じる場面が多いので、ノーチャムデーの実施や積極的な声掛けなど具体的な方策を行っていく必要性を感じる。

整理整頓に関する項目①-9「整理整頓に気を付けて生活している」では昨年と同様に数値の低さが目立つ。昨年度後期より、帰る前の1分間の時間を使って身の回りの整理整頓活動を継続的にやっているが、家庭での整理整頓につなげられていないことが伺える。家庭との連携を図りさらに意識を高めていくことが急務であると考えられる。

運動に関する項目①-10「たくさん身体を動かしている」ではA・B評価を合わせると約7割程度である。この数値は昨年度並の数値であり、大きく変化は見られていない。今年度はマラソンカードを一新し、意欲喚起を図った。また、運動委員会企画の異学年交流を行うなど、体力向上を目指したイベントも行った。環境要因も考えられるので、季節に合った取組を実施していきたい。

②学校の教育活動

ほぼすべての項目でA評価、B評価あわせて約90%以上
 今後への継続・推進「安全確保」「学習環境」「心の教育」課題あり

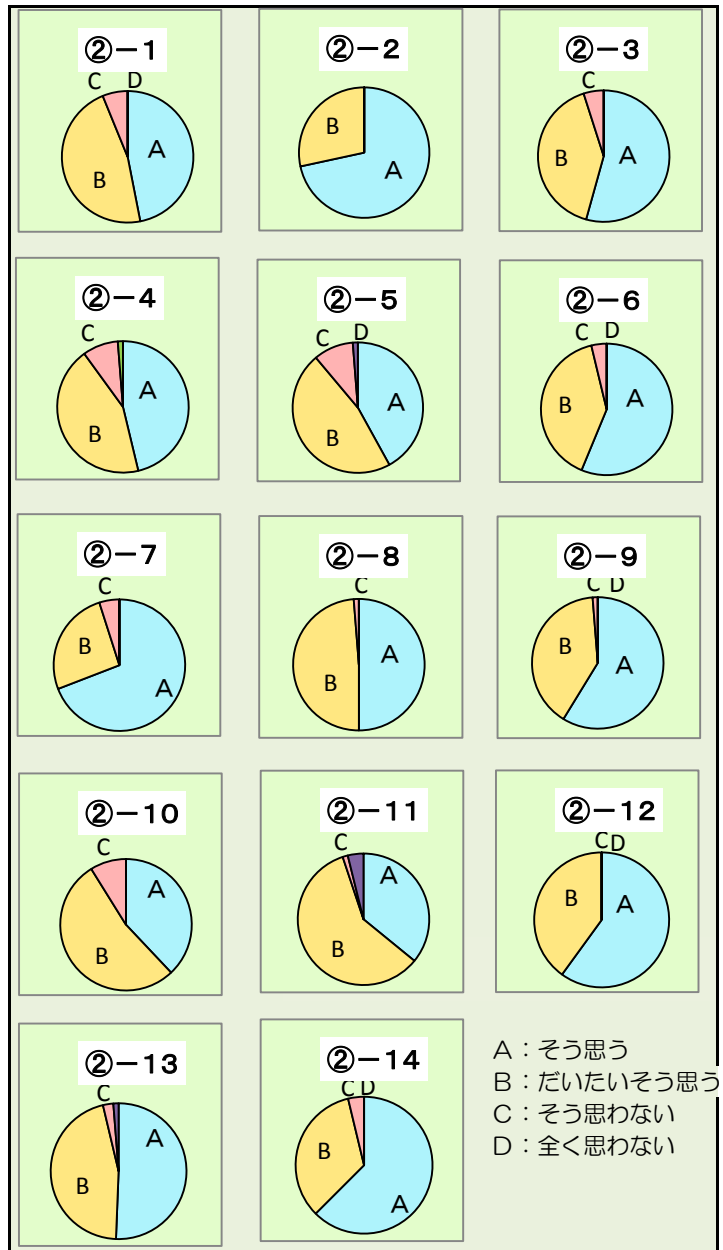
今回の保護者アンケートでも前期と同様、多くの項目でA・B評価合計が90%を超えている。それは、多くの保護者に本校の教育活動をご理解いただき、また、児童生徒の活躍や成長の証であると共に、保護者や関係機関のご協力のおかげだと考え、感謝申し上げます。

しかしながら、ほぼ全ての項目において、本年度前期と比較してA評価の値が減少している。その中でも、②-4「児童生徒の安全確保」②-5「学習環境づくり」②-10「心の教育」の項目は、A・B評価合計が90%を超えなかった項目である。

今年度、幼稚園校舎の増築や安全対策工事が行われており、工事関係の資材などの管理が複雑な点もあり、清掃が十分に行き届いていない場所があった。引き続き、落ち着いて学習ができる環境整備に努めていきたい。また、「心の教育」については、来年度からの特別な教科「道徳」の完全実施に向けて、現在プロジェクトチームを立ち上げて、児童生徒の「心の教育」の内容がさらに充実するように準備を進めている。

保護者の声として、「安心・安全で快適な教育環境の整備」に対する要望が大きいと受け止めている。ご意見やご要望を十分に生かし、できる限り迅速かつ適切な対応を行う。

②学校の教育活動		評価	17後期	17前期
②-1	学校は全体懇談会等で教育方針をわかりやすく伝えている。	A	46.9	69.8
		B	46.9	27.9
		C	6.2	0.0
		D	0.0	0.0
②-2	学校は授業及び学校行事を参観する機会を適切に設けている。	A	71.6	88.4
		B	28.4	9.3
		C	0.0	0.0
		D	0.0	0.0
②-3	アンケート等を行い改善に努めている。	A	54.3	72.1
		B	40.7	26.7
		C	4.9	0.0
		D	0.0	0.0
②-4	児童生徒の安全確保に心がけ、努力している。	A	45.7	68.6
		B	43.2	30.2
		C	8.6	0.0
		D	1.2	0.0
②-5	きれいで落ち着いた学習環境づくりのために努力している。	A	42.0	51.2
		B	46.9	41.9
		C	9.9	5.8
		D	1.2	0.0
②-6	児童生徒のことについての連絡や相談に適切に対応している。	A	55.6	70.9
		B	39.5	27.9
		C	3.7	0.0
		D	0.0	0.0
②-7	たより・HP等で、学校、学年(学級)の取り組みをよく伝えている。	A	69.1	82.6
		B	25.9	15.1
		C	4.9	1.2
		D	0.0	0.0
②-8	児童生徒の学力向上に向けて努力している。	A	49.4	72.1
		B	48.1	26.7
		C	1.2	0.0
		D	0.0	0.0
②-9	朝読書や読み聞かせ等、読書教育充実のために努力している。	A	58.0	73.3
		B	39.5	25.6
		C	1.2	0.0
		D	0.0	0.0
②-10	児童生徒の心の教育のために努力している。	A	37.0	59.3
		B	51.9	32.6
		C	8.6	2.3
		D	0.0	1.2
②-11	子供の間違った行動には適切に指導している。	A	34.6	61.6
		B	56.8	33.7
		C	1.2	0.0
		D	3.7	1.2
②-12	「あいさつ・じかん・くつならべ」の達成のために努力している。	A	59.3	73.3
		B	39.5	23.3
		C	0.0	0.0
		D	0.0	0.0



A: そう思う
 B: だいたいそう思う
 C: そう思わない
 D: 全く思わない



自由記述【評価理由・意見・要望等】

保護者の皆様からいただいた自由記述(評価理由・意見・要望等)については、全教職員に周知させ、今後の対応を確認した。学校からの情報発信、学校行事に向けての取組などに関して、改めて肯定的なご意見をいただき、大きな励みになった。そして何より、子どもたちが元気に楽しく学校に通っている様子が分かり、教員一同嬉しく感じている。また、より良い教育活動を展開していくための貴重なご意見もいただいた。以下に要点をまとめる。

(1)「アンケート結果の対応・経過の報告方法」について

アンケートについての回答、その後の対応・経過等が分かりにくいというご指摘を受けた。これまでもアンケートを受けての考察・今後の対応などをホームページで公表してきたが、今後更に、学校便りでもアンケート結果を受けての対応やその経過を掲載することで、情報を発信していきたい。

(2)「児童生徒の安全確保」について

校舎の老朽化に伴う安全対策についてご意見をいただいた。今後も毎月実施している安全点検を確実に実施し、危険箇所と思われる場所については、即座に対応をし、必要であれば工事などの対応を進めていく。交通安全についても、引き続き、管理職・バス担当で安全なバス運行を行っていく。万一、事件・事故等が起こった場合には、即座に各家庭に対応を報告する。

(3)「学習環境」について

②-13	児童生徒の体力向上に向けて努力している。	A	50.6	74.4
		B	45.7	22.1
		C	2.5	1.2
		D	1.2	0.0
②-14	現地校交流・現地理解講座等を通して児童生徒の国際性を育んでいる。	A	61.7	77.9
		B	33.3	17.4
		C	3.7	3.5
		D	0.0	0.0
アンケートへのご協力、大変ありがとうございました。 今後も本校学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。				

校舎の中で清掃の行き届いていない箇所の指摘をいただいた。子どもたちが落ち着いて学習をする上で、環境の整備は必須事項であると考え。今後、清掃スタッフに対しての指導を一層強化し、必要に応じて職員と児童生徒の人数配置についても検討し、清潔で安全に学習に臨めるような環境整備を進めていく。特に、普通教室以外の教室環境についてご指摘をいただいたので、3学期以降、更にチェック体制を強化していく。

(4)「EC・イマージョン教育」について
EC・イマージョン教育についての充実についてのご意見を頂いた。ECについては、日常の授業の内容を更に充実したものになるように授業の研究を行っていく。その一環として、ECオープンレッスン(当校職員による授業参観)を実施する。また、今年度のように、ゲストティーチャーを招いての授業を行うなどの工夫を行う。イマージョン教育については、継続的に改善策を練り、指導力の向上を図り、今後の授業の内容について改善を進めていく。